

持続可能な地域づくりを考える 2023「みらいにつなぐ空き家の語り場」

★空き家活用を応援しよう
持続可能な地域へ
若者が集うまちへ

★空き家の活用から生まれるつながり
人と人、所有者・利用者の思いを継承
商店と地域。交流、関係人口の創出

★そこまで言う！？
活動して感じた
ぶっちゃけトーク

★まちをどう変える？
中学生が思い描く
魅力的なまちの姿



- 日時 令和5年 3月5日(日) 開場 午後1時
午後1時30分から午後4時00分まで
- 場所 穂高交流学習センター「みらい」多目的交流ホール
- 定員 先着100名【入場無料・事前申込が必要です】
- 申込 市HPの申込書を提出、または空家活用係へ電話(71-2011)

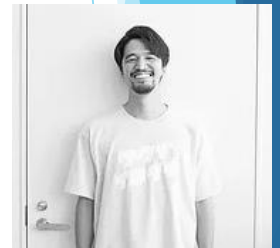
小諸市の「おしゃれ田舎プロジェクト」は、まちなかの賑わいが失われてきている危機に立ち上がった「まちなかの商人」と「少数の行政マン」が、若い人達が出かけたくなるまちに生まれ変わらせるため、人・商売・地域のつながりを活かしながら、誰もが「楽しい！」と思える「圧倒的楽しさ」をモットーに面白企画を展開している。



(株)アールシーコア
小山 剛氏



燃える公務員
(小諸市役所商工観光課)
高野 慎吾氏



地域おこし協力隊
インテリアデザイナー
堺 大紀氏

○内容

第1部 空き家の可能性を探るトークセッション

演題：「空き家の可能性を生かした地域のみらい」

コーディネーター ○信州地域デザインセンター 倉根 明德氏

出演者 ○小諸市「おしゃれ田舎プロジェクト」
高野 慎吾氏、小山 剛氏、堺 大紀氏
○明科駅周辺まちづくり委員会 横内 健人氏
○合同会社 うずまき 高井 健慈氏

第2部 協働事業活動報告(豊科北中学校3年4組総合的な学習の時間)

内容：「空き家を生かしたまちづくり」～地域探求型総合学習の事例～

発表者 ○NEX-T安曇野 代表 宮崎 崇徳氏

発表団体等のご紹介

信州地域デザインセンター（UDC信州）

信州地域デザインセンター（UDC信州）は、公・民・学が連携した新しい形のまちづくり支援組織として、長野県が中心となって令和元年8月に設立した。現在は、「しあわせ信州創造プラン2.0」（長野県総合5か年計画）に位置づけた「未来に続く魅力あるまち」の実現に向けて、市町村のまちづくり活動のサポートに取り組んでいる。

- 支える（SUPPORT）
まちづくりの課題を地域とともに考え、解決に向けて支援
- 育む（CULTIVATION）
「公・民・学」連携を現場で進める「まちづくり人材」を増やすセミナーを開催
- 発信する（MEDIA）
信州のまちづくりに係る情報を集約し、様々なメディアを通じて広く発信

★県内外のまちづくりの活動や支援自治体の近況など、様々な情報を紹介中



おしゃれ田舎プロジェクト

若い世代がでかけたくなる“まちなか”に生まれ変わらせるプロジェクト

長野県小諸市は、古くから商都のまちとして、多くの人が行き交うまちとして知られているが、時代の流れとともに人は減り、まちなかにもぎわいを失い、空き店舗や空き家が目立つように。

その危機に立ち上がったのが、私たち「まちなかで商売をする商人たち」と「少数の行政マン」。

若い人たちが出かけたくなる小諸市のまちなかへ生まれ変わらせるため、“お店どうしのつながり”や“地域とお店のつながり”を活かした面白企画を展開していく、それが“おしゃれ田舎プロジェクト”。

おしゃれ田舎プロジェクトは、「田舎で創業したい人」を支援する役割を持ち、各店舗が協力した企画の展開や新店舗を地域が応援する企画など特につながり大切にし、つながった誰もが、「楽しい！」と思えるような圧倒的楽しさをモットーとし、様々な面白企画を展開している。



OSHARE
INAKA
PROJECT
Cooperation X KOMORO



明科駅周辺まちづくり委員会 合同会社 うずまき（龍門測てらす運営）

明科駅周辺まちづくり委員会では、これまでに16回の「明科駅周辺まちあるき空き家空き店舗見学会」を実施。令和4年4月に明科地域が過疎地域に指定。空洞化するまちなかに賑わいを取り戻すため、空き家・空き店舗の活用や創業や移住相談に精力的に取り組んでいる。

登壇する横内さんと高井さんは、活動の中で「合同会社うずまき」を設立。明科駅周辺での空家活用のモデルケースとなるべく、築60年ほどの空家を買って取り壊しリノベーションして「龍門測てらす」を開業。

シェアオフィス・シェアキッチン・展示販売コーナー・ギャラリーなどの機能を持ち、様々なことを試せる場として運営を行っている。



龍門測てらすのギャラリースペース



NEX-T安曇野

NEX-T安曇野は、宅建士、建築士、工務店、不動産鑑定士、金融業者、保険業者など、住宅や不動産に関する各分野の専門家が集まり、中古住宅の流通促進に取り組むネットワーク組織。国土交通省に5年連続で事業採択された実績を持つ。

令和3年度には、安曇野市と協働事業を実施し、ワークショップなどの成果から「住まいの終活ノート」を作成。これを活用し、市と協働し【予防・診断・活用】の専門講座を開催。

令和4年度には、中学校の総合的な学習時間において、まちの魅力発見や課題として、空き家を捉え原因や対策、自分たちでできることを考えるまちづくりをテーマとした活動を展開している。



信州中古住宅流通ネットワーク

NEX-T

